

第4回 相談 マルシェ

参加
無料

主催:姫路市・認定NPO法人コムサロン21

相談マルシェでは、つながりをテーマに、「支え手」「受け手」という関係を超えて地域でのひきこもりについて考えます。午前の部は、支援者を対象にした『つながるコンパッションCAFE』、午後の部は当事者やご家族も聴講いただける『講演』や『パネルディスカッション』を実施し、ひきこもりについての理解を深めます。

午前の部 / 10:00~12:00

10:00 ~ 12:00

生きづらさはどう向き合うかの勉強会

1部 つながるコンパッションCAFE

講師 船越明子先生(神戸市看護大学 看護学部教授)

船越明子先生

午後の部 / 13:30~15:50

13:30 ~ 14:40

「リエゾン—こどものこころ診療所—」監修の児童精神科医に聞く

2部 講演『凸凹(発達障害)のためのおとなのこころがまえ』

講師 三木崇弘先生(恵風会 高岡病院 児童精神科医)

三木崇弘先生

14:50 ~ 15:50

3部 パネルディスカッション『生きづらさを抱える人への支援』

登壇者 船越明子先生 三木崇弘先生 ひきこもり経験者

2023年12月17日(日)

申し込み締切

12月1日(金)

午前の部 10:00 ~ 12:00

会場 姫路市総合福祉会館
姫路市安田3丁目1番地 / 定員40名

対象 相談支援者、教育関係者

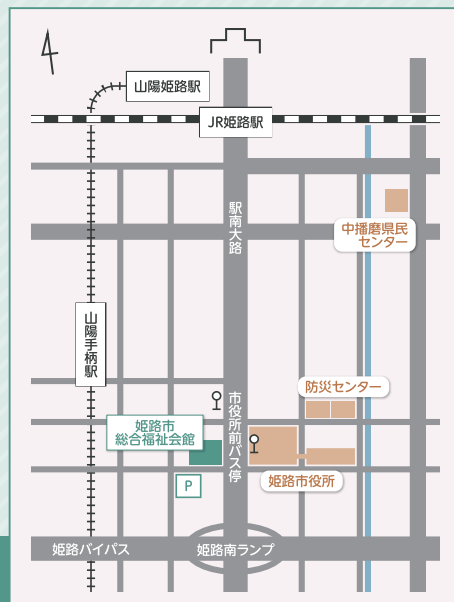
午後の部 13:30 ~ 15:50

会場 姫路市総合福祉会館
姫路市安田3丁目1番地 / 定員80名
または オンライン(Zoom)
定員なし

対象 相談支援者、教育関係者
民生委員、保護司
(播磨地域にお住いの)当事者、ご家族

■ 申込フォーム

<https://forms.gle/HW8WcurQjkB681RH8>





神戸市看護大学 看護学部 教授
船越 明子 先生

2010年に東京大学医学系研究科博士後期課程修了。2019年4月より現職に就かれています。現在は、「社会的孤立状態を経験した当事者の目線で助けになる支援とは何か」についての研究に力を入れておられ、特にひきこもり支援については、ライフワークとして取り組まれ、家族会や行政機関などでの講演や助言などの活動を続けておられます。著書に「ひきこもり 親の歩みと子どもの変化」、「子どものこころを育むケア～児童・思春期精神科看護の技～」などがあります。



社会医療法人 恵風会 高岡病院 児童精神科医
三木 崇弘 先生

兵庫県姫路市出身。愛媛大学医学部卒業、東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科博士課程修了(医学博士)、早稲田大学大学院経営管理研究科修士課程修了(経営管理学修士)。小児科後期研修を修了されたのち国立成育医療研究センターこころの診療部で児童精神科医として勤務され、2019年4月よりクリニック、公立学校スクールカウンセラー、児童相談所、児童養護施設、保健所など医療・教育・福祉・行政の各分野で臨床活動にご尽力されました。2022年7月に地元へUターンし、現在、社会医療法人恵風会高岡病院で勤務されています。週刊モーニング／テレビ朝日「リエゾン ―― こどものこころ診療所 ――」監修のほか、著書に「凸凹のためのおとなのこころがまえ」があります。

1部 つながるコンパッションCAFE

コンパッションとは、自分や他者への慈しみの気持ちを意味します。コンパッションを育むことは、不安な気持ちになったりして、孤独を感じる時でも、希望を見失わないでいられることにつながります。

『つながるコンパッションCAFE』は、不登校・ひきこもり等の社会的孤立を経験した人やそのご家族が、対等な関係で語り合い、お互いに学び合う中で、自他への慈しみを育むことをめざします。

当事者、支援者という立場によらず、すべての人にとってコンパッションを育むことは重要です。ご自身のこととして、ぜひご参加ください。

お申込み、お問合せ

姫路市ひきこもり支援推進事業(ぷちたぷち)

運営 認定特定非営利活動法人コムサロン21
TEL 079-240-6299
mail hikikomori@com21.or.jp
所在地 〒670-0923 姫路市呉服町48 大手前通りハトヤ第一ビル5・6階
開所日時 月曜～土曜 / 10:00～17:00 (休み 日、祝、第2・第4土曜日)